

No.189 令和5年8月31日
高崎市農業委員会・高崎市農業会議所会報

農家の友

ホームページ <http://www.city.takasaki.gunma.jp>
E-mail nougyou@city.takasaki.gunma.jp

目次

- * 新・農業委員及び新・農地利用最適化推進委員決定
就任の挨拶…………… P2
- * 新・農業委員の顔ぶれ…………… P3
- * 新・農地利用最適化推進委員の顔ぶれ…………… P4～P5
- * 第64回高崎市農業会議所総代会開催
第1回農業経営講座
農業委員会・農業会議所活動報告…………… P6
- * 地域計画アンケート調査の回答依頼
令和5年度農地パトロールの実施について
NOSAIぐんまより収入保険のお知らせ…………… P7
- * 農業者紹介シリーズ㉓
高崎産を食べよう!!…………… P8



ナス農園(箕郷町)

農地の貸し借りは、農地情報バンク登録をご利用下さい

詳細は高崎市農業委員会事務局農業振興担当まで(TEL.027-321-1299)

新・農業委員及び 新・農地利用最適化推進委員決定

7月20日に、農業委員及び農地利用最適化推進委員が選出されました。

定数は市条例に定められた、農業委員25人、農地利用最適化推進委員34人で、任期は、両委員とも、令和5年7月20日から令和8年7月19日まで3年間で、

農業委員は、農業者や農業者の団体などから推薦を受けた者の中から議会の同意を得て市長から任命されました。

7月20日に開催された農業委員会総会において会長に今井隆委員が、会長職務代理者



会長

今井 隆

に塚越勤委員が、それぞれ選任されました。

今後、農地法に基づく許認可のほか、農地利用最適化推進委員とともに農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進に関する活動にご尽力いただくこととなります。

農地利用最適化推進委員は、第1回農業委員会総会において、農業委員会から委嘱されました。定められた担当区域内において、農業委員と連携して、農地等の利用の最適化の推進のための活動にご尽力いただくこととなります。



会長職務代理者

塚越 勤

就任の挨拶

高崎市農業委員会

会長 今井 隆

この度、農業委員の任期満了に伴う、改選後初の総会が7月20日に開催され、委員の皆様が推挙により、会長職に就任いたしました。会長3期目となり、重責を担う覚悟を今まで以上に持つて臨み、役割を全うすべく精進して参ります。

農業委員会では、農業委員会等に関する法律において、最も重要な必須事務に位置付けられている「農地等の利用の最適化の推進」の実現に向け、農業委員と農地利用最適化推進委員で連携し、全力で取り組んでいく所存でございます。

昨今、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、ひょう害の発生や、不安定な世界情勢による原材料の高騰など、農業を取り巻く環境は、日々刻々と変化しております。こうした国難を克

服していくために、市農政部や農業委員及び農地利用最適化推進委員が更に連携しつつ、「担い手への農地利用の集積・集約化」、「耕作放棄地の発生防止・解消」、「新規参入の促進」の3つの柱を中心に本市農業の発展に向けて引き続き取り組んで参ります。

最後に、農家の皆様方の一層のご支援並びにご協力をお願い申し上げます、就任のごあいさつといたします。



新・農業委員の顔ぶれ

氏名（敬称略・議席順）



佐藤 勲



浦恩城 由子



箱田 裕史



中村 滋



清水 静枝



信澤 健治



大野 俊彦



須田 直子



今井 隆



寺崎 正親



塚越 勤



戸塚 英子



天田 晃



山田 孝夫



中沢 幸子



西山 康雄



福田 敬一



川野 健一



石川 大輔



永井 保伸



金井 政明



設楽 明志



新井 元



飯野 利貞



反保 勉

新・農地利用最適化推進委員の顔ぶれ

氏名 (敬称略・担当区域順)
選出地区



國峯 敏幸
〈八幡・豊岡〉



小池 清樹
〈南八幡〉



松本 一正
〈片岡〉



小平 恒雄
〈旧市内・塚沢・佐野〉



清水 和弘
〈新高尾・中川〉



阿久澤 正義
〈京ヶ島〉



高田 正巳
〈岩鼻・倉賀野・新町〉



福田 利恵
〈大類〉



紋谷 巖
〈長野〉



相川 功
〈六郷〉



岡田 柳治
〈車郷〉



塚越 尚紀
〈岩氷・川浦〉



和田 佳子
〈権田〉



唐澤 徳章
〈三ノ倉・水沼〉



菊池 均
〈滝川〉



樋口 幸男
〈堤ヶ岡〉



高橋 篤
〈金古〉



岡本 鉄平
〈生原・柏木沢〉



新井 和幸
〈箕輪〉



島方 当己夫
〈車郷〉

第64回高崎市農業会議所総代会開催

5議案原案通り承認

第64回高崎市農業会議所総代会が新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、昨年に引き続き、書面により賛否を求める書面開催の形式により行われました。

審議が行われたのは、令和4年度の事業報告、収入・支出決算及び会計監査報告、高崎市農業会議所役員変更の承認、令和5年度の事業計画、収入・支出予算(案)の5議案で、全て原案どおり承認されました。

主な事業計画

- 一、理事会、自農協支部代表者会議を開催する。
- 二、市主催の農業まつりにおいて、自農協による「チャリティーバザー」を開催し、共進会に協賛する。
- 三、会報誌「農家の友」を発行する。
- 四、農業経営講座を開催する。

第1回農業経営講座

農林水産業費予算

	令和5年度	令和4年度
農業委員会費	51,016千円	51,206千円
農業総務費	1,562,706千円	1,719,127千円
農業振興費	123,821千円	123,287千円
農作物養蚕対策費	41,330千円	53,995千円
畜産業費	72,165千円	66,801千円
農地費	594,736千円	388,779千円
地籍調査費	27,841千円	30,177千円
林業総務費	31,802千円	30,350千円
林業振興費	179,125千円	189,708千円

令和5年度 農林水産業費予算

26億8454万円

令和5年度の当初予算が3月の市議会定例会において議決されました。

一般会計当初予算1661億5千万円の内、農林水産業費予算の割合は、約1.62%になっております。

内訳は左記のとおりです。

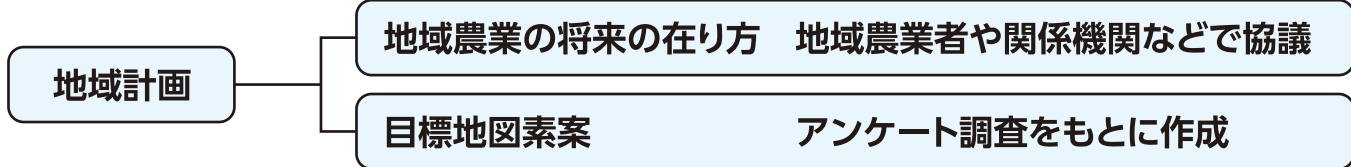
農業委員会・農業会議所活動報告(上期主なもの) 令和5年4月～令和5年8月

月	日	曜日	内容	開催場所
4	4	火	南部・北部事前協議	市役所会議室
	6	木	第34回農業委員会総会	市役所会議室
	14	金	農業会議所会計監査	農業委員室
	27	木	運営協議・事前調査	農業委員室他
	28	金	自農協支部代表者会議	書面開催
5	1	月	南部・北部事前協議	市役所会議室
	8	月	第35回農業委員会総会	市役所会議室
	19	金	農業会議所総代会 経営講座	書面開催
	30	火	運営協議・事前調査	農業委員室他


月	日	曜日	内容	開催場所
6	1	木	南部・北部事前協議	市役所会議室
	5	月	第36回農業委員会総会	市役所会議室
	29	木	運営協議・事前調査	農業委員室他
7	3	月	南部・北部事前協議	市役所会議室
	5	水	第37回農業委員会総会	群馬県農業共済組合 高崎支所
	20	木	第1回農業委員会総会	総合保健センター
	28	金	運営協議・事前調査	農業委員室他
8	2	水	南部・北部事前協議	市役所会議室
	4	金	第2回農業委員会総会	市役所会議室
	30	水	運営協議・事前調査	農業委員室他

地域計画アンケート調査の回答にご協力をお願いします

令和5年4月に農業経営基盤強化促進法が改正され、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化するための具体的な利用の姿を描いた地域計画・目標地図等を市町村ごとに策定することになりました。つきましては、対象者にはアンケートを送付しますので回答にご協力をお願いします。




問い合わせ先：農業委員会事務局 農業振興担当 027-321-1299
高崎市 農林課 農政担当 027-321-1317



令和5年度の農地パトロールを実施します。

8月から9月にかけて農業委員会による農地パトロール（利用状況調査）を実施します。
この調査は、高崎市全地域の農地の利用状況を調査するものです。
保全管理や調整水田など、たとえ作付けを行わない農地であっても、耕運や雑草の刈り取りを行うなど、定期的に農地の適正管理を行っていただきますようお願いいたします。
今回の調査で適正に管理がなされていない農地の所有者には、有効に農地が利用されるよう意向調査等を行います。

収入保険は「あなたの未来を守ります!!」









 安心のネットワーク

収入保険は、**青色申告者**で、全ての農産物を対象に、農業者の経営努力では避けられない様々なリスクによる収入減少を補償する制度です。**令和4年度加入実績 1,652経営体**

収入保険に加入して、不測の事態に備えましょう!!

特徴①：幅広いリスクから農業経営を守ります。

特徴②：全ての農産物が対象となります。

<p>自然災害や鳥獣害などによる収量減少</p> 	<p>市場価格の低下</p> 	<p>倉庫が浸水して売り物にならない</p> 	<p>盗難や運搬中の事故</p> 
<p>災害によって作付不能になった</p> 	<p>けがや病気で収穫ができない</p> 	<p>取引先が倒産した</p> 	<p>輸出したが、為替変動で大損した</p> 

※収入保険に関する詳しい内容については、下記までお問い合わせください。
NOSAIぐんま 西支所 電話：027-344-2181

農業者紹介
シリーズ

23



高崎市箕郷町
吉田 太郎 様

第23回の農業者紹介は、箕郷町の吉田太郎さんです。

吉田さんは大学卒業後、食品関係の会社に就職され、日々奮闘してま

した。その仕事を通して農家の方々と接する機会が多かったのですが、会う人会う人皆が生き生きとしている様に見えたそうです。

その様子に次第に魅了され、徐々に農業に興味を持ち始めた吉田さんは、もともと独立願望が強かったこともあり、農業で個人事業主としてやっていきたいと意志を固めたとのこと

です。食品関係で働いていたものの、農業に関する知識や実務経験は皆無でしたが、持ち前の意志の強さと行動力を発揮し、まずはハローワークで農業のアルバイトを探し出し、伊勢崎の長田さんのもとで3年間トマトやほうれん草

の栽培を学びました。

そこで蓄積した知識や経験を基に、まずは、ちぢみほうれん草から始めた吉田さんは、JAはぐくみがナスに力を入れていことから、露地ナス、ハウスナスの栽培も始めるべく、毎月JAに指導を頂きながら全力で取り組んだそうです。

今では、独自で試行錯誤を重ねた有機肥料を使い、味が濃くておいしいと自負するまでに至ったナスを出荷しています。

また、人を育てたいという想いから、新規就農希望者の受け入れもされています。

吉田さんに今後に向けた想いを聞いたところ、自慢のナスのおいしさをもっとたくさんの人に知ってもらいたいということ、人を育てて農業仲間グループを作って切磋琢磨し合いたいと情熱のこもった声で教えてくださいました。

「農業をやり始めた頃も今も、大変なことが多いですが、自分の足で立っていると実感できるのがやりがいにつながっています。」と照れながら語ってくださった吉田さんからは、農業で個人事業主としてやっていきたいという初心が今もなお変わらず吉田さんの原動力になっていると伝わってきました。



高崎産
を食べよう!!
このコーナーでは農畜産物を使ったレシピを紹介します。



ウスターソースが決め手!

～高崎生パスタで作るナスのミートパスタ～

材料【2人分】

- ・高崎生パスタ.....220g(2玉)
- ・豚挽き肉.....150g
- ・ナス.....2本
- ・ニンニク.....1片
- ・オリーブオイル.....大さじ1
- ・ケチャップ.....大さじ4
- A・ウスターソース.....大さじ4
- ・コンソメ.....小さじ1
- ・塩、こしょう.....少々
- ・粉チーズ.....少々
- ・パセリ.....少々

作り方

- ① ナスは半月切りにして水にさらしておき、ニンニクはみじん切りにする
- ② フライパンにオリーブオイルを入れて熱し、ニンニクのみじん切りを入れ、豚挽き肉を炒める
- ③ 豚挽き肉の色が変わったら、水を切ったナスを入れる
- ④ ナスがしんなりしたら、塩、こしょう、Aの調味料を入れて良く混ぜる
- ⑤ パスタを茹で、ゆで汁大さじ5を④に入れる
- ⑥ 火を止め、パスタを入れたら全体をよく混ぜてから皿に移し、粉チーズ、みじん切りしたパセリをかけて完成

募集しています

農家の友では、皆様からの身近な情報から、ご意見・ご要望、表紙の写真(農業関係)を募集しています。ぜひ農業委員会事務局まで。

令和5年度より、「農家の友」の発行は年2回(8月31日号、3月31日号)となります。